未来へ、いきいきふれあいネットワーク

JA阿波町

No.50
2021
JANUARY
1

ご家族そろってお読みください。

未来へ、いきいきふれあいネットワーク
阿波町農業協同組合

ホームページもぜひご覧ください。

阿波町農業協同組合　検索

年頭のごあいさつ

阿波町農業協同組合
代表理事組合長
前田　安夫

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆さま方には、清々しく新しい年を迎えられたことをお喜び申し上げます。

平素は、ＪＡ事業全般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申しあげます。

さて、令和２年度は、全国的な新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、感染防止対策を講じながらの事業展開となりました。

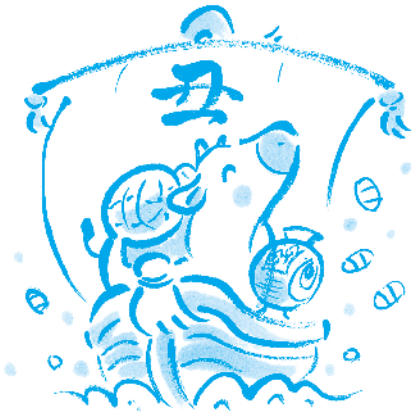
そして、ＪＡは、農業情勢並びにＪＡ経営を取り巻く厳しい環境変化を見据えた効率的な事業運営を求められており、ＪＡ自己改革による「信用事業の健全性維持」と「経済事業の収支改善」を柱とした改善策により、持続可能なＪＡ経営基盤を確立・強化することが急務となっています。

このような情勢を踏まえ、ＪＡ阿波町はＪＡに求められる役割を果たすため、阿波市内３ＪＡ合併に向けた合併協議会を立ち上げ、緊急の対応として、ケーブルＴＶによる組合員説明会を８月下旬に開催し、合併調印式を８月25日に、そして、臨時総代会を９月16日に開催し、令和３年４月１日合併に向け、総代の皆さま方のご理解を頂き、承認を頂きました。

組合員の皆さま方には、このような厳しい状況を、ご理解をいただき、誠にありがとうございました。今後ともご指導・ご協力のほどお願い申し上げます。

そして、この阿波市農業協同組合の設立を契機として、阿波市管内の農業振興に注力するとともに、経営基盤の強力な基礎を、築き上げ、組合員・利用者メリットを、最大限引き出せる、組織づくりを目指し、邁進してまいります。

結びに、今年も明るく希望に満ちた年になりますよう組合員、ご家族皆さま方のご多幸をご祈念申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。



謹賀新年

【理　事】

代表理事組合長	前田　安夫
代表理事専務	都築　正三
信用担当常務	秋山　満男
理　事	酒巻　啓二
〃	茂治　博仁
〃	武澤　守
〃	小方　文明
〃	金山　忠幸
〃	富澤　公一
〃	吉村　幸子
〃	林　孝子
〃	池上　宏樹
〃	酒巻　啓一郎
〃	鎌田　安一

【監　事】

代表監事	黒田　康志
常勤監事員外監事	小笠　正明
監　事	篠原　一二三
〃	窪北　秋夫

令和3年4月1日 JA阿波町、阿波郡東部、市場町合併へ 名称「阿波市農業協同組合（JAあわ市）」

3JAは令和元年11月5日から、阿波市内3JA合併協議会を設立し、組織・事業運営や基本方針をまとめました。令和2年8月下旬には新型コロナウイルス感染拡大のため、阿波市ケーブルネットワークを活用して「阿波市内3JA合併組合員説明会」を放送し、令和2年8月25日にはJA阿波町本所において、合併予備調印式が行われました。

令和2年9月16日には阿波農村環境改善センターにおいて、阿波町農業協同組合第32年度臨時総代会が開催され、合併に関する全ての議案が承認されました。

令和2年6月の通常総代会同様に、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面による議決権行使をお願いし、本人出席5名、書面によるもの479名、計484名の出席となりました。

令和2年9月16日　臨時総代会

令和2年8月25日　合併予備調印式

前田組合長より、「JAを取り巻く環境は大激動期を迎えており、JAはこの難局を乗り越え将来に渡って持続可能なJA経営基盤の確立が急務となっており、限られた経営資源の中で管内組合員の負託に応え、JAに求められる役割を果たす為、令和3年4月1日の合併に向けて協議、検討を重ねて参りました。合併を契機に3JAが結束し、阿波市管内の農業振興に注力し、生産者の所得向上、農業生産の拡大、地域の活性化を柱とした組合員、利用者メリットを最大に引き出せる組織作りを目指して参ります。」と挨拶がありました。議長には第5区総代都築章氏が選任され、全議案とも原案通り可決承認されました。

合併JAの名称は、「阿波市農業協同組合（呼称：JAあわ市）」となり、本店は現JA阿波町、支店が現JA市場町、現JA阿波郡東部となります。3JA合計（2019年度末現在）で、組合員数7302人（うち正組合員5612人）、販売品販売高31億2400万円、貯金額492億円。県内では販売品販売高が6位、購買品供給高が4位、貯金は7位となります。

JA阿波町 役職員配置図

北側２階

役員室

組合長	専務	信用担当常務
前田　安夫	都築　正三	秋山　満男

常勤監事
小笠　正明

参事	参事
佐藤　仁男	丸岡　順司

総務部

TEL35-5115・FAX35-6833

参与(部長)	体制整備担当
吉田　栄 【総務課長兼務】	平岡　進

総務部　総務課

TEL35-5115・FAX35-6833

課長(兼務)	課長代理	課長代理	係長	
吉田　栄	坂本　吉樹	川人千恵子	須見　裕二 【審査課兼務】	岡　由紀

総務部　審査課

TEL35-5115・FAX35-6833

課長	係長
若松　克佳	須見　裕二

監査室

TEL35-5115・FAX35-6833

室長(課長代理)	
岩雲　和矢	横山　浩祐

中央会出向

部長
石川　洋平

北側１階

経済部

TEL35-2027・FAX35-5001

参与(部長)	部長	次長	次長
大西　和久 【購買担当】	正木　直之 【販売担当】	市原　一芳 【販売担当】	三木　史代 【購買担当】

経済部　購買課

TEL35-2027・FAX35-5001

課長代理	尾方　仁	岡　一貴
多田　公平	【葬祭担当】	【葬祭担当】

経済部　販売課

TEL35-2027・FAX35-5001

課長	課長代理	課長代理
土井　哲 【指導担当】	都築　光晴 【指導担当】	松岡　琢也
係長 坂東江利加 【女性部事務局】	佐光　貴弥 【指導担当】	井村　幸香

購買店舗

JA阿波町グリーンセンター

TEL35-2027・FAX35-5001

課長	課長代理	係長
北浦　誠士	山田　記久	小山由美子
係長 野々村尚之	木村　雅人	

ふれあいサポート部 経済サポート課

TEL35-2027・FAX35-5001

課長(兼務)
武澤　輝昭

南側１階

金融共済部
TEL35-5115・FAX35-6831

部長 小方　一仁	次長 庄村　桐子 【金融担当】 【金融課長兼務】

ふれあいサポート部
TEL35-5115・FAX35-6831

部長 酒巻ひとみ 【金融共済担当】	部長 武澤　輝昭 【経済担当】 【経済サポート課長兼務】	次長 浅野　和美 【金融共済担当】

金融共済部　金融課
TEL35-5115・FAX35-6831

課長(兼務) 庄村　桐子 【出納担当】	課長代理 中村　利晃 【貸付担当】	課長代理 木南　泰輔 【資金担当】	中沢　美香 【貸付担当】 【女性部伊沢担当】
多田　美咲 【窓口担当】 【女性部久勝担当】	細井　智美 【窓口担当】	佐光　恵美 【窓口担当】	松尾　京子 【窓口担当】

ふれあいサポート部 金融共済サポート課
TEL35-5115・FAX35-6831

課長 舟井　由佳	
課長代理 長瀬　菜月 【女性部林担当】	課長代理 藤井　洋輔

金融共済部　事務保全課
TEL35-5115・FAX35-6831

課長 福井　大智 【資金担当】	課長 佐々木　裕 【長期共済担当】	課長代理 植村　香奈 【短期共済担当】	課長代理 都築　真世 【長期共済担当】
小川　雅弘 【短期共済担当】	大藤　拓人 【短期共済担当】	佐藤　美鈴 【長期共済担当】	

金融共済部　事故調査課
TEL35-5115・FAX35-6831

参与 藤田　　稔	係長 佐光　啓業

新集荷場
TEL35-5566・FAX35-7211

多田　　亘	大塚　裕貴
山添　伸二	

南側集荷場
TEL35-5934・FAX35-4080

課長代理 小山　智史

育苗センター
TEL35-7311・FAX35-9711

課長代理 石﨑　　岳	係長 福島　　翼

ライスセンター
TEL35-6867・FAX35-6867

十川　佳弘

土柱の里
TEL35-7522・FAX35-7522

次長兼課長 三木　　智	田島　　渉
藤本　智子	篠原　明美

農機センター
TEL35-4247・FAX35-4257

所長 竹内　正法	課長代理 安友　一秋

ブロッコリー栽培について

吉野川農業支援センター

Ⅰ　栽培管理について

１．栽培のポイント

（１）計画的な作付けが出来るよう、土づくり、ほ場の排水性改善を図る。
（２）作型に応じた栽培面積と、品種の選定、栽培面積と適期定植を行う。
（３）揃った丈夫な苗づくりで、初期の生育を順調に進める。
（４）生育状況に応じた水管理、追肥施用で中盤以降の生育を確保する。
（５）病害虫の適期・適正防除に努め、病害虫被害を抑える。

２．ほ場の準備

（１）たい肥投入、土づくり
・たい肥は毎年投入（牛ふん堆肥など）：２～３ｔ／１０ａ程度
・未熟たい肥や生ふんを投入する場合は、早く（定植２か月前までかつ８月末までに）すき込み、その後も数回耕うんして空気を入れて腐熟を促進する。
・たい肥等の有機物を施用していないとホウ素等微量要素が欠乏するので、微量要素を含んだ土壌改良資材を適度に施す。
・鶏糞たい肥を利用する場合は５００ｋｇ／１０ａまでにとどめる。窒素分を３％程度含むので、肥効分１％程度の窒素分を元肥から減肥する。
（２）排水対策
・明渠排水、額縁排水など排水路（溝）を整備する。
・高畦にする。
（３）元肥（標準施肥量：Ｎ－Ｐ－Ｋ＝１９－１２－１７　ｋｇ／１０ａ）
とくしまブロッコリー配合（16-10-14，ホウ素0.15%）なら１２０ｋｇ／１０ａ
苦土石灰　１００～１５０ｋｇ／１０ａ

主な石灰資材の特性

・石灰窒素：速効性で降雨等で流亡しやすい。チッソ含量が高い（20%）ので元肥のチッソ分を減肥する必要あり。

・消石灰（水酸化カルシウム）：速効性で降雨等で流亡しやすい。

・炭酸石灰（炭酸カルシウム）：やや緩効性。

・苦土炭酸石灰：やや緩効性。石灰だけでなく、苦土も含有。

・貝殻、かき殻石灰（マリンエース、サンライム等）：緩効性。主成分は炭酸カルシウムだが、粒が大きいのでゆっくり溶けるため、やや多めに施用する。土が固まりにくいので排水性よい。

・転炉砕：超緩効性。非常にゆっくりしか溶けないので1～3t/10a程度の大量施用が必要。約4年間高pH状態を維持できるが、後作水稲に高pHの生育障害がでる。

3．品種・作型

（1）品種・作型選定の要点

・収穫時期　…　早晩生

・花蕾の品質　…　花蕾の形状、ボトニングなど異常花蕾の発生程度

（2）主要品種と作型

品　種　名	播 種 期	定 植 期	頂花蕾収穫期	品　種　特　性	根こぶ病耐病性	アントシアンレス
SK9-099	7月25日～	8月末まで(播種時期厳守)	10月下旬	高温期の過乾燥による死花に注意		
おはよう	7月下旬～8月上旬	8月下旬～9月上旬	11月上旬～12月中旬	低温伸長性に優れる中早生品種・べと病注意		○
緑竜(BL-649)	7月下旬～8月上旬	8月下旬～9月上旬	11月下旬～12月下旬	極端な早まきや多肥栽培を避け、適期栽培を心がける	○	
ブロッケンHP	7月下旬～8月上旬	8月下旬～9月上旬	10月下旬～11月下旬	花蕾肥大期の肥切れには注意		
全緑173	8月中旬～8月下旬	9月上旬～9月下旬	12月上旬～1月下旬	初期成育をしっかりさせ草勢を作る必要があるため、基肥を効かせる肥料設計を心掛ける		○
アーサー	8月中旬～8月下旬	9月中旬～9月下旬	12月上旬～1月下旬	湿害注意		○
りんな	8月中旬～8月下旬	9月中旬～9月下旬	12月下旬～2月上旬	早まきは花蕾の厚みが不足するため、播種期を守る		
深碧(BL-650)	8月中旬～8月下旬	9月中旬～9月下旬	12月下旬～2月下旬	高温時の多肥栽培で蕾粒が不揃いになるなど、異常花蕾となる場合がある	○	
ともえ	9月上旬～9月中旬	9月下旬～10月上旬	2月中旬～3月下旬	厳寒期の肥切れに注意		
はつみらい	9月上旬～9月中旬	9月下旬～10月上旬	1月中旬～2月下旬	10月上旬までに定植を厳守		
クリア	9月上旬～	10月中旬	2月中旬～3月下旬	草丈が低い、厳寒期の肥料切れに注意		○
SK5-114	9月中旬	10月中旬	2月中旬～3月上旬	10月上旬までに定植を厳守		
おはよう(トンネル)	11月下旬	1月上旬～1月中旬	4月上旬～4月下旬	老化苗・大苗はボトニングしやすい(凍害注意)		○
おはよう(被覆資材)	12月上旬～12月中旬	1月中旬～2月上旬	4月中旬～5月上旬	老化苗・大苗はボトニングしやすい(凍害注意)		○
恵麟(トンネル)	11月下旬	1月上旬～1月中旬	4月上旬～4月下旬	おはようより収穫が早い、肥切れに注意		
恵麟(被覆資材)	12月上旬～12月中旬	1月中旬～2月上旬	4月中旬～5月上旬	おはようより収穫が早い、肥切れに注意		
おはよう	1月上旬	2月中旬～2月下旬	4月下旬～5月中旬	厳寒期の保温につとめる・低温で芯止まりしやすい		○
SK9-099	1月上旬	2月中旬～2月下旬	4月下旬～5月中旬	生育初期の低温では短茎になりやすいので極端な早まきはさける		
サマードーム	2月上旬	3月上旬	5月中旬～	耐暑性に優れる・病害虫の発生、花蕾腐敗に注意		
ブロッケンHP	2月上旬	3月上旬	5月中旬～	耐暑性に優れる・病害虫の発生、花蕾腐敗に注意		

４．育　苗

・育苗施設には防虫ネットを設置し、害虫の侵入を抑える。
・高温期の育苗は寒冷紗等を利用するなどして気温の極端な上昇を防ぐ。
・は種時には十分に水やり。は種後は乾燥を防ぎ発芽を揃える。
・低温時期のは種では、発芽までは十分な温度を確保し、発芽を揃える。
・発芽後は過湿にならないように管理し、徒長を防ぐ。
・ブラインド（芯止まり）をおこしやすい品種（おはよう、グランドーム等）は厳寒期の育苗中は保温に努める。また、芽だしに保温機を使用しない。
・育苗期間　　夏まき：約３０日　　冬まき：約５０～６０日
・200穴セルトレイは128穴セルトレイに比べて根圏が狭く老化が早いので、定植遅れに注意する。

５．定植，その後の管理

（１）定　植

畦幅：130～140cm　株間：28～31cm　２条植（条間40～50cm）
4,800～5,500株/10a

・活着促進 … 定植後活着までは十分にかん水
・高畦栽培 … 過湿状態では苗立枯病など立枯性病害多発

（２）除草剤

選択性除草剤の特性と注意事項

①ラッソー乳剤
・定植後（雑草発生前）に全面土壌散布
・イネ科雑草によく効く
・有機物の少ない畑で薬害がでやすいので注意

②トレファノサイド乳剤、トレファノサイド粒剤
・定植前（植穴堀前）に全面土壌散布
・イネ科雑草によく効く
・トンネル栽培では気化ガスで薬害がでる恐れ

③ナブ乳剤
・本葉３～５葉期の雑草茎葉散布。
・イネ科雑草に効く
・散布液が乾けば、その後に雨が降っても殺草効果に影響はない。

④　フィールドスターＰ乳剤
・定植前（植穴堀前）に全面土壌散布
・1年生雑草（アカザ科、アブラナ科、タデ科を除く）

（３）水管理

定植直後～活着までは株元にかん水する。
乾燥させないよう適宜かん水する。
排水溝を整備し、大雨後は速やかに排水に努める。

（４）追　肥（１回当たりの標準量：窒素成分で３～５ｋｇ／１０ａ）

１　回　目：定植２～３週間後。
あわせて、中耕、土寄せ、かん水を行う。
２回目以降：生育が旺盛な時期は２～３週間程度の間隔。
生育が緩慢な時期は３～４週間程度の間隔。
あわせて、中耕、土寄せ、かん水を行う。
出蕾初期（花蕾が100円玉くらい）を止肥とし、これ以降は追肥しない。

６．厳寒期の被覆資材べたがけ栽培

厳寒期に不織布等の被覆資材でべたがけ（直がけ）して保温することにより、生育を促進させることが可能です。

生長するぶん余裕を持たせてブロッコリーの上に直接かぶせ、畦の両端の所々を留め具で余裕を保たせて止めておきます。

被覆期間：定植後（１月）～着蕾始め（３月頃）まで

被覆資材（メーカー名）の例

アイホッカ（岩谷マテリアル）
パオパオ　（三菱樹脂ｱｸﾞﾘﾄﾞﾘｰﾑ）　} 不織布
フレンド　（アクト石原）
バロン愛菜（小林製麻）――――――　フィルム

注意事項

①被覆により湿度が高くなり菌核病が発生しやすいので、被覆前に防除しておく。
②風が吹くと不職布はU字型留め具にひっかかって破れやすい。風の強いところでは太い留め具などでしっかり端を止め､ブロッコリーの生長に応じて止め直す必要がある。
③追肥作業時には一度被覆をめくって施肥し、再び被覆し直す必要がある。（40日タイプ長期肥効型肥料を基肥に使うと被覆中の追肥を省略できます）
④保温効果は不織布製品が高く、バロン愛菜（フィルム）は留め具との摩擦が少なく破れにくい。

Ⅱ　病害虫防除について

１．主な病害の発生条件と対策

（１）根こぶ病《根に発生、地上部生育停滞、しおれ》

○発生条件：アブラナ科野菜の連作、長日(11.5時間)、高温、多湿、低ｐＨ、土壌伝染
○防除対策：（複数の対策を組み合わせる）
・未発生ほ場に病原菌（汚染土）を持ち込まない。
・被害株の除去。
・レタス、ホウレンソウ等アブラナ科以外の作物と輪作する。
・おとり作物（ダイコン、エンバク）を前作に栽培する。
・作期変更（10月中旬以降～１月下旬定植の作型が発病しにくい）。
・転炉砕や石灰資材で土壌ｐＨを上げる（転炉砕は超緩効性の石灰資材なので最初に１～４ｔ／１０ａ程度大量施用するが、数年間効果が持続する）。
・耐病性品種（グリーンキャノン等）を作付ける。
・薬剤防除
　フロンサイド、ネビジン、ネビリュウ、オラクルの土壌混和処理（直ちに定植）
　オラクル顆粒水和剤、ランマンフロアブルのセルトレイかん注処理
　ダコニール1000の定植後株元かん注

根こぶ病

立枯性病害（生育初・中期に発生）

（２）リゾクトニアによる苗立枯病

○発生条件：大雨後土壌の過湿が発病を助長する。
たい肥、稲わら等の未熟有機物で増殖する。

○防除対策：

・畑地ではリゾクトニア菌が増殖しやすいので、栽培終了後は湛水して密度を減らす。
・ほ場の排水改善。
・たい肥、稲わらのすき込みは早めに行う。

○薬剤防除

・リゾレックス水和剤（リゾクトニア菌の苗立枯病登録）
土壌灌注　3L/㎡　育苗期（セルトレイなら0.5L／枚）　２回以内
株元灌注　3L/㎡　収穫21日前まで　１回
・根こぶ病防除でフロンサイド（粉剤、ＳＣ）を利用すると、抗菌範囲が広いので発生が少なくなる。

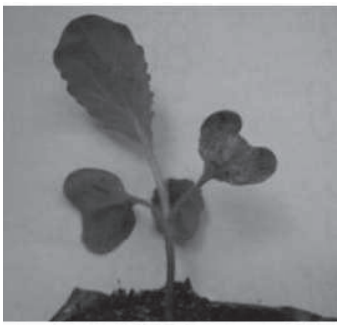
（３）べと病《葉や花蕾に発生》

冬採り作型で多い花蕾内部で発病したものは販売後に発見されて苦情がくるので要注意。
（葉での発病が見当たらなくても花蕾に発病することもあります）

○発生条件：気温冷涼（７～13℃）、多湿、チッソ過多、密植、発病しやすい品種

○薬剤防除

・出蕾前まで（かつ収穫21日前まで）にフォリオゴールドを散布しておく。
・浸透移行性あり：フォリオゴールド　シグナムＷＤＧ　アミスター20ﾌﾛｱﾌﾞﾙ
・浸透移行性なし：レーバスﾌﾛｱﾌﾞﾙ　ライメイﾌﾛｱﾌﾞﾙ　ランマンﾌﾛｱﾌﾞﾙ



冬期育苗中の葉でのべと病発病症状（白いカビ）

花蕾内部でのべと病発病症状

（４）菌核病《地際部に発生、株がしおれる》

○発生条件：冷涼（35℃以上は発生しない）、多湿、菌核が生存する畑地

○防除対策：夏期２か月以上湛水すれば、還元状態となり病原菌密度は低下する。
10月以降数回予防散布を行う。初発部位である株元へ薬液が届くよう散布。
トップジンM水和剤　カンタスドライフロアブル
シグナムＷＤＧ　アフェットフロアブル

（５）黒すす病

○発生条件：夏季の高温多湿時に発生。病原菌は被害植物上で生存胞子により空気伝染。
花蕾及び葉に発生。病斑部に黒色にカビを密生する

○防除対策：○薬剤防除：育苗中は高温多湿にしないように注意、発病株は、処分する。

○薬剤防除：アフェットフロアブル、アミスター20フロアブル、パレード20フロアブル、シグナムWDG

（６）黒腐病《葉に発生》

○発生条件：台風や強風によるスレ・食害痕等の傷口から感染
（土中の細菌が雨滴で跳ね上がり、傷口から感染）

○薬剤防除：カスミンボルドー　銅剤（Zﾎﾞﾙﾄﾞｰ，ｺｻｲﾄﾞなど）　ヨネポン　キノンドー

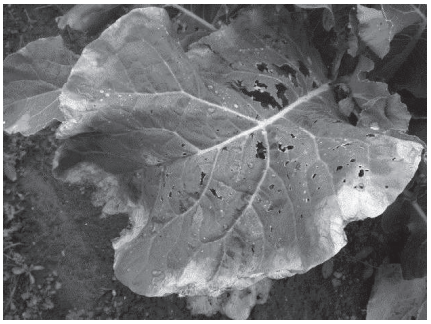
（7）細菌による花蕾腐敗病

○発生条件：春に収穫する作型と年内どり作型に発生が多い。
着蕾期以降の曇天・多雨が発生を助長する。
高温時に発症する軟腐病より、比較的低温時に発病する。
病原細菌は*Pseudomonas*属菌数種、*Pectobacterium*（旧名*Erwinia*）属菌。
窒素の効き過ぎは発病し易くなる。

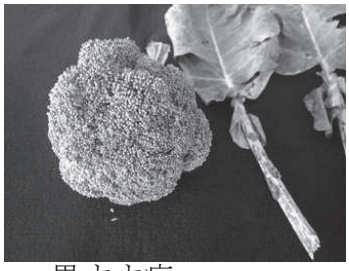
○防除対策：カルシウム剤の葉面散布で発生が軽減される。
過剰施肥は避ける。

○薬剤防除：着蕾期に銅剤や生物農薬ベジキーパー等の予防散布

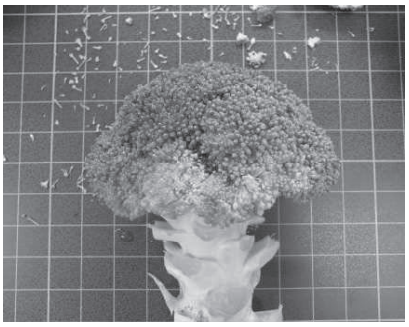
菌核病
（白色綿毛状のかびに黒い菌核）



黒腐病
（葉の縁に不整形、V字型病斑）



黒すす病
（病斑部に黒色にカビを密生する）



花蕾腐敗病

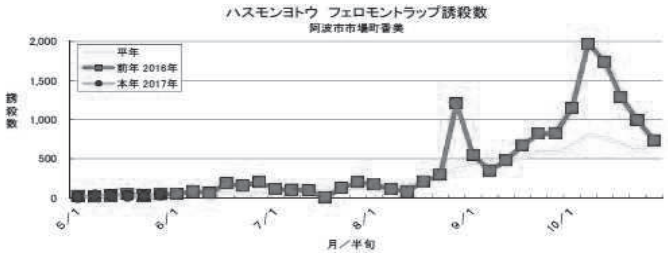
花蕾が大きい時に銅剤を散布すると汚れがひどく、薬害がでやすいので注意する。

薬剤名	適用病害	使用時期	希釈倍数	使用回数
コサイド3000	花蕾腐敗病，黒腐病，軟腐病など	—	1,000倍 2,000倍	—
コサイドDF	花蕾腐敗病，黒腐病，軟腐病など	—	1,000倍	—
Zボルドー	花蕾腐敗病，黒腐病，軟腐病，べと病など	—	500倍	—
ドイツボルドーA	軟腐病，べと病	—	500～1,000倍	—
カスミンボルドー	黒腐病	収穫21日前まで	1,000倍	4回以内
ベジキーパー	花蕾腐敗病，黒腐病	発病前～発病初期	1,000倍	—

2．主な害虫と対策

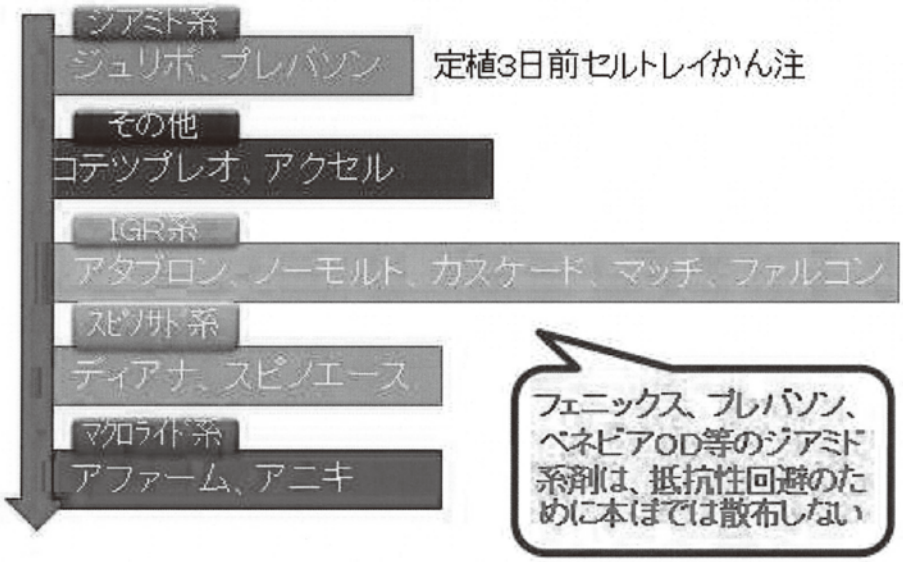
（1）チョウ目害虫

ハスモンヨトウ
ハイマダラノメイガ
アオムシ　コナガ　ウワバ類
オオタバコガ　ヨトウムシ類



○薬剤防除
育苗期から定植時にかけて粒剤の株元散布や殺虫剤（ジュリボ、プレバソン等）セルトレイ苗のかん注処理により防除。
定植後３週間～１月ぐらいで残効が切れたら、別系統薬剤のローテーション散布。

＜ローテーション散布例＞



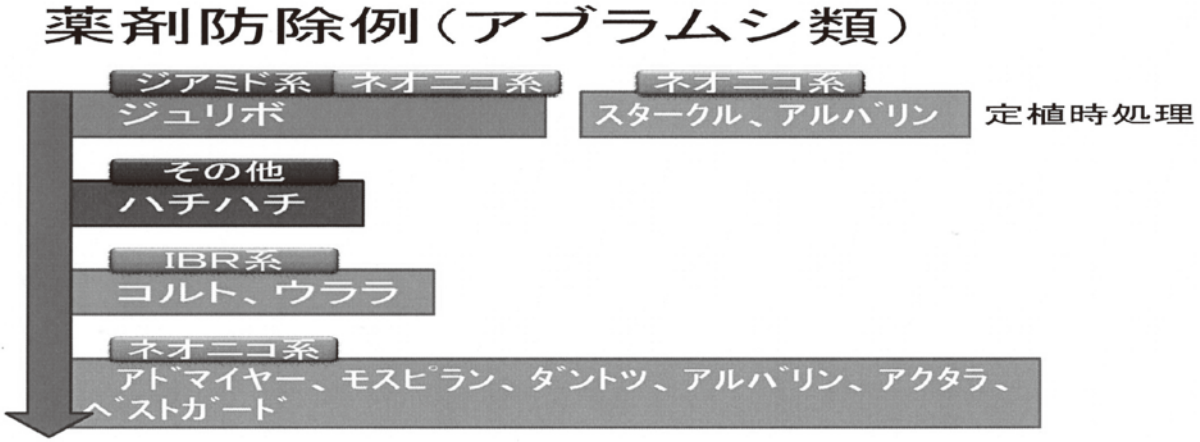
（2）アブラムシ類

油断すると一気に増加して生育遅滞、排泄物に生じるすす病の汚れ、ウイルス病媒介などの被害。品種によっては吸汁痕が黒くなるものがある。

○薬剤防除

育苗期から定植時にかけてネオニコチノイド系の粒剤やセルトレイ苗のかん注処理剤（ジュリボ、スタークル顆粒水和剤等）を利用して早期から防除。

定植後に残効が切れたら、ローテーション散布。



（3）ネキリムシ類

タマナヤガ、カブラヤガ等の幼虫が地際の土中に潜んでおり定植後に地際部を食害し、株が倒れて枯れてなくなる。

○薬剤防除

・気化しやすい粒剤で殺虫する。

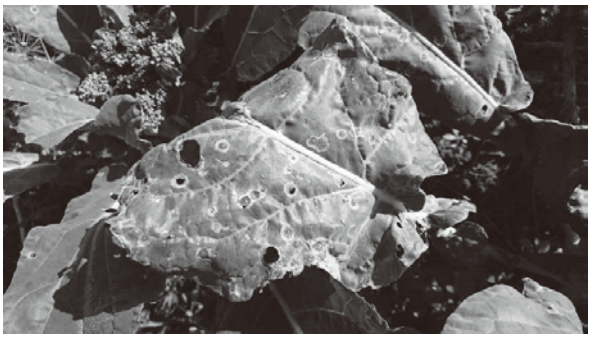
フォース粒剤　ダイアジノン粒剤５　の作付け前全面土壌混和

・ベイト剤をあらかじめ株元散布しておき、食べさせて殺虫する。

ネキリエースＫ、ガードベイトＡ

ブロッコリー「黒すす病」が管内で発生しています

数年前から徳島県内で発生が確認されていた「黒すす病」が阿波町管内でも発生しています。20℃以上が発病適温のため低温時は減少傾向となりますが、気温が上昇する３月頃より再び発生する可能性があるため、出蕾期に予防的な薬剤防除をおすすめします。
◎特に前作で病気が発生した圃場や、その周辺の圃場は注意して下さい。



↑葉の症状

↑花蕾の症状（初期は黒い小黒点）

＜症状＞
葉には灰色～黒の同心円状の病斑、後に黒いすす状のカビが発生。
蕾には小黒点が発生し、次第に腐敗する。
特徴：罹患箇所の「腐敗臭があまりしない」

→腐敗臭がする場合は花蕾腐敗病、もしくは両方を併発している可能性があります。
※いずれの病気も本圃で発生が見られてからの防除は効果が少ないため、出蕾期（花蕾が見え始めた頃）に予防的な防除をおすすめします。

＜黒すす病・花蕾腐敗病の主な防除農薬＞※令和元年 11 月 1 日現在の登録内容

べと病、黒すす病

農　薬　名	希釈倍率	使用時期	使用回数	系統
アミスター20 フロアブル	2000 倍	収穫 3 日前まで	3 回以内	11
アフェットフロアブル	2000 倍	収穫前日まで	3 回以内	7
シグナムＷＤＧ	1500 倍	収穫 7 日前まで	2 回以内	11+7
パレード 20 フロアブル	2000～4000 倍	収穫前日まで	3 回以内	7

花蕾腐敗病・軟腐病

農　薬　名	希釈倍率	使用時期	使用回数	系統
Ｚボルドー	500 倍	－（収穫前日まで）	－	M01
コサイド 3000	1000 倍	－（収穫前日まで）	－	M01
ナレート水和剤	1000 倍	収穫 14 日前まで	2 回以内	31+M01
スターナ水和剤	2000 倍	収穫 14 日前まで	2 回以内	31

※銅剤は花蕾が大きいと薬害を生ずることがあり、また白い汚れも目立ちます。
薬害回避と出荷時の汚れ軽減のためにも、出蕾直後の予防散布をおすすめします。
（クレフノン 100～200 倍を添加することで薬害軽減の効果があります）
※農薬は成分別使用回数の制限があります。使用前はラベルをよく確認し使用して下さい。

平成28年10月　徳島県奨励品種に採用しました

「あきさかり」の特性と栽培管理のポイント

○「あきさかり」の特性

（あわみのり×越南１７３号　福井農試育成）

1　「キヌヒカリ」と比べて，
- ○　高温による白未熟粒の発生が少なく，玄米の品質は優れる。
- ○　収量性は，20%程度多収。
- ○　耐倒伏性は，同程度。
- ○　出穂期は４日程度，成熟期は６日程度遅い。
- ○　稈長は５ｃｍ程度短く，穂数は20%程度多い。
- ○　穂発芽は，しにくい。

2　「コシヒカリ」と比べて，
- ○　食味は，同等で良食味。

あきさかり　　キヌヒカリ

○栽培管理のポイント

1　分けつが多い品種なので，株間を広くとり，疎植栽培にする。
株間 24～22cm（45～50株／坪）程度
※試験では，疎植栽培することで増収しています。

	稈長 cm	穂長 cm	穂数 本/㎡	倒伏 程度	収量 kg/a	同左比 %
疎植（44株/坪）	75	18.2	400	0.0	64.3	106
標準（55株/坪）	74	17.2	423	0.0	60.8	100

2　肥料は，慣行の施肥量（「キヌヒカリ」と同程度）。

3　茎数が多いために紋枯病が発生することがあるので，適宜防除を行う。

4　葉いもち病に対して「やや弱」のため，適期防除に努める。

5　白葉枯病に弱いので，常発地での栽培は避ける。

○県立農林水産総合技術支援センターでの試験成績（石井町　H21～27年度の平均値）

作期	品種名	出穂期 月.日	成熟期 月.日	稈長 cm	穂長 cm	穂数 本/㎡	倒伏程度	収量 kg/a	同左比 %	千粒重 g	品質	蛋白含率 %	備考
早期 4月24日～26日植	あきさかり	7.18	8.26	70	17.9	402	0.1	59.6	114	21.2	4.2	7.5	栽植密度は16.7株/㎡ 本田窒素施肥量は 基肥として0.5kg/a 穂肥として0.3kg/a 倒伏は0(無)～5(甚) 品質は1(上上)～9(下下)
	キヌヒカリ	7.14	8.19	77	18.0	330	0.1	52.3	100	22.1	4.9	8.3	
早植え 5月13日～18日植	あきさかり	7.28	9.05	74	17.3	408	0.2	59.5	115	22.1	4.3	7.6	
	キヌヒカリ	7.24	8.29	80	18.1	332	0.0	51.7	100	22.2	5.2	8.3	
普通期 5月31日～6月2日植	あきさかり	8.08	9.14	74	17.4	366	0.0	58.5	123	22.1	4.0	7.5	
	キヌヒカリ	8.05	9.09	79	17.7	285	0.2	47.6	100	22.3	4.5	8.4	

徳島県・全農とくしま・徳島県米麦協会（平成28年11月作成）

平成28年度産地リスク軽減技術総合対策事業（高温耐性品種等導入実証事業）

水稲高温耐性品種「あきさかり」栽培暦

「あきさかり」の特性

《北陸159号（あわみのり）×越南173号　福井農試育成》

1「キヌヒカリ」と比べて、
・高温による白未熟粒の発生が少なく、玄米の品質は優れる。
・収量性は、20%程度多収。　・耐倒伏性は同程度。
・出穂期は４日程度、成熟期は６日程度遅い。　・穂発芽はしにくい。
・稈長は５cm程度短く、穂数は20%程度多い。

2「コシヒカリ」と比べて、
・食味は、同等で良食味。　・精米白度がやや高い。

◆「徳島県産あきさかり」の認知度向上により消費を拡大するため、農産物検査を受けましょう。
◆共同販売により、有利に販売しましょう。

栽培管理の目安

田植え	中干し開始	幼穂形成期	穂肥	出穂	成熟期
4月20日	5月29日	6月21日	6月24日	7月16日	8月23日
4月25日	6月1日	6月23日	6月26日	7月18日	8月26日
5月1日	6月6日	6月26日	6月29日	7月21日	8月29日
5月5日	6月9日	6月28日	7月1日	7月23日	8月30日
5月10日	6月13日	6月30日	7月3日	7月25日	9月2日
5月15日	6月17日	7月3日	7月6日	7月28日	9月5日
5月20日	6月21日	7月6日	7月9日	7月31日	9月8日
5月25日	6月24日	7月9日	7月12日	8月3日	9月11日
6月1日	7月1日	7月14日	7月17日	8月8日	9月14日

◆県立農林水産総合技術支援センターでの試験成績（石井町，平成21～27年度の平均値）

作期	品種名	出穂期 月日	成熟期 月日	稈長 cm	穂長 cm	穂数 本/㎡	倒伏 程度	収量 kg/a	同左比 %	千粒重 g	備考
早期 4月25日植	あきさかり	7.18	8.26	70	17.9	402	0.1	59.6	114	21.2	栽植密度は16.7株/㎡ 本田窒素施肥量は 基肥として0.6kg/a 穂肥として0.3kg/a 倒伏は0（無）～5（甚）
	キヌヒカリ	7.14	8.19	77	18.0	330	0.1	52.3	100	22.1	
早植え 5月15日植	あきさかり	7.28	9.05	74	17.3	408	0.2	59.5	115	22.1	
	キヌヒカリ	7.24	8.29	80	18.1	332	0.0	51.7	100	22.2	
普通期 6月1日植	あきさかり	8.08	9.14	74	17.4	366	0.0	58.5	123	22.1	
	キヌヒカリ	8.05	9.09	79	17.7	285	0.2	47.6	100	22.3	

主な作業：播種 → 育苗 → 田植（やや深水 → 浅水）→ 間断かん水 → 中干し → 間断かん水 → 穂肥 → 間断かん水 → 収穫

主な作業	4月 上旬	4月 中旬	4月 下旬	5月 上旬	5月 中旬	5月 下旬	6月 上旬	6月 中旬	6月 下旬	7月 上旬	7月 中旬	7月 下旬	8月 上旬	8月 中旬	8月 下旬	9月 上旬	9月 中旬
早期 4月25日植			播種 25日 田植え 箱施用				1日頃 中干し		26日頃 穂肥		18日頃 出穂			19日頃 落水	26日頃 成熟期		
早植 5月15日植			播種	15日 田植 箱施用				17日頃 中干し		6日頃 穂肥		28日頃 出穂			30日頃 落水	5日頃 成熟期	
普通期 6月1日植				播種			1日 田植 箱施用			1日頃 中干し	17日頃 穂肥		8日頃 出穂			7日頃 落水	14日頃 成熟期

栽　培　管　理　の　ポ　イ　ン　ト

1　坪当たり45～50株の疎植栽培にしましょう。
2　収穫期はキヌヒカリより６日程度遅くなるので、落水時期に注意してください。

土づくり

●生わら、堆肥等は早くすき込み、田植えまでに良く腐熟させましょう。
●高温や倒伏に強い根圏をつくるため、なるべく深く耕しましょう。
●ケイ酸質を中心とした土づくり資材を施用し、地力を上げます。

施肥

キヌヒカリと同程度の施肥量とします。

●分施体系
・基肥　窒素　5kg/10a
・穂肥　出穂前20～23日頃を基準に　窒素　3kg/10a

（施用例）

肥料の種類	施用量(kg/10a) 基肥	施用量(kg/10a) 穂肥	成分(kg/10a) 窒素	成分(kg/10a) リン酸	成分(kg/10a) カリ
尿素系高度化成（16-16-16）	30	-	4.8	4.8	4.8
窒素カリ化成（16-0-16）	-	20	3.2	-	3.2
成分量合計			8	4.8	8

●基肥一発肥料体系
・窒素　7kg/10a

（施用例）

肥料の種類	施用量(kg/10a) 基肥	施用量(kg/10a) 穂肥	成分(kg/10a) 窒素	成分(kg/10a) リン酸	成分(kg/10a) カリ
基肥一発肥料（18-14-17）	40	-	7.2	5.6	6.8
成分量合計			7.2	5.6	6.8

●施肥上の留意点
・倒伏すると登熟が低下して減収を招くので極端な多肥栽培は避けてください。
・野菜跡など残効がある場合は施用量を加減してください。

育苗・田植え

●１０ａ当たり播種量を３～４kgとして種子を準備します。
・箱当たり１２０～１５０ｇ（乾もみ）×２０箱
●種子消毒・床土消毒の実施
●植栽密度：条間３０cm×株間２４～２２cm（４５～５０株/坪）程度とします。
※密植すると、紋枯病が発生しやすくなります。
●植付本数は３～５本/株とします。

水管理

キヌヒカリより出穂期、収穫期が遅くなるので、生育に合わせた水管理が必要です。

●移植後はやや深水管理、活着したら浅水管理をしましょう。
●移植後３週間目頃から中干しまでの期間は、間断かん水をします。
●有効茎が確保できたら中干しをします。
・５月植では田植後３０～３５日を目安に。
・田面に小さなひび割れが生ずる程度。
●中干し後は間断かん水が基本です。
・出穂・開花期の水不足は、体内水分の乱れによって開花や受精に影響する。
●玄米の充実を確保するため、成熟直前まで水を切らさないようにしましょう。
・落水は、土壌条件や降雨等を踏まえて調整してください。
・収穫期はキヌヒカリより６日程度遅くなるので、落水時期に注意してください。

収穫

●刈取りは、出穂後の積算温度で約1,100℃、日数にして約38～39日が適期です。
但し、高温で推移する年は積算温度が小さく、日数が短くなる場合があります。
●青米籾率10～15%程度（黄色い籾が85%程度）であることを確認します。
●穂軸が熟れるのを待っていると、刈り遅れになることがあります。
●キヌヒカリに比べ穂発芽はしにくいですが、コシヒカリと比べるとしやすいので、適期刈り取りをしましょう。

乾燥・調整

●急激な高温乾燥、過乾燥、肌ずれ、胴割米に注意します。
●整粒歩合は85%以上とします。
●玄米水分は14.5～15%とします。
●玄米品質向上のため、選粒機の網目は1.8mm以上にしましょう。

病害虫対策

分げつが多く、株元の風通しが悪くなり易いため、紋枯病の発生に注意が必要です。

●紋枯病の常発田では、紋枯病に登録のある箱施薬を必ず行いましょう。
発生が確認されれば、出穂前に防除を行います。
●葉いもちに対して「やや弱」のため、常発田では、いもち病に登録のある箱施薬を行います。上位葉に病斑が多い場合は、出穂期に防除を行います。
●白葉枯病に弱いので、常発地での栽培は避けましょう。
●斑点米の原因となるカメムシ類の発生に注意しましょう（周辺雑草・隣接水田）。

徳島県農業再生協議会 水稲高温耐性品種推進専門部会　(2017.2)

作業機付きトラクタの公道走行について

農耕用トラクタに関わる道路運送車両法の運用が見直され、保安基準緩和条件に基づく制限事項に対応することで、トラクタに作業機を付けた状態での公道走行が可能になりました。

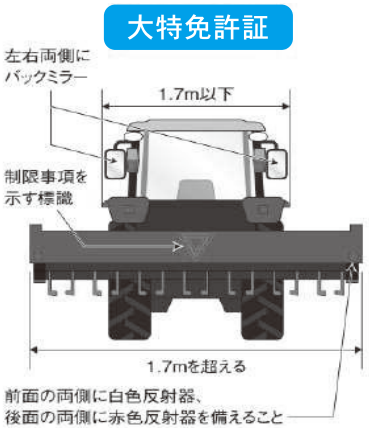
1.全長4.7m、全幅1.7m、全高2.0m以内の作業機付きトラクタの場合

トラクタの灯火装置がそれぞれ作業機最外側から40cm以内の場合、前照灯・後部反射器・方向指示器が他の交通から被視認性を確保できていれば、車幅灯・尾灯・後退灯を増設しなくても小型特殊自動車免許（普通自動車免許）で道路を走行できます。

2.全長4.7m、全幅1.7m、全高2.0m以上の作業機付きトラクタの場合

以下の制限事項に対応する必要があります。

- 作業機の前面の両側の可能な限り最外側に、白色反射器を備える
- 作業機の後面の両側の可能な限り最外側に、赤色反射器を備える
- 制限を受けた自動車の標識（▽）を後面に装着する
- 左右両側にバックミラーを備える
- 大型特殊自動車免許（「農耕用に限る」を含む）を取得する

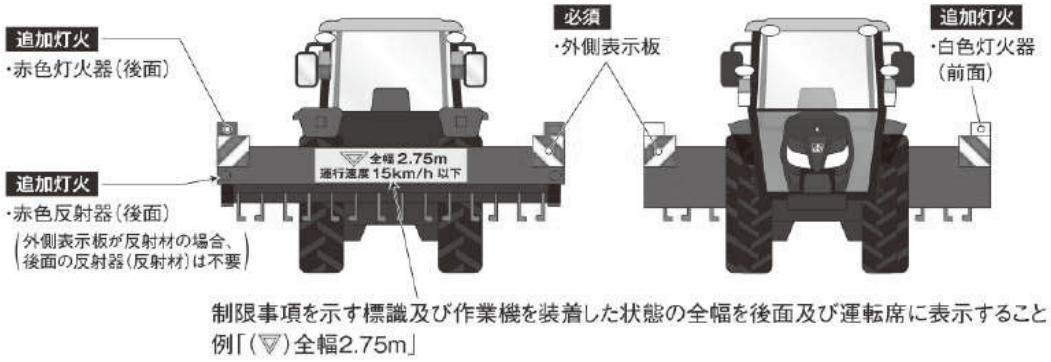


3.全幅が2.5mを超過する作業機付きトラクタの場合

以下の制限事項に対応したうえで、道路管理者から「特殊車両通行許可申請」が必要です。

- 作業機の前面及び後面の両側の可能な限り最外側に外側表示板を備える
- 道路を走行する際、制限を受けた自動車の標識（▽）と、作業機を装着した状態の全幅を後面及び、運転席に表示する
- 作業機の前面の両側の可能な限り最外側に、白色灯火器を備える
- 作業機の後面の両側の可能な限り最外側に、赤色灯火器及び赤色反射器を備える

【例】全幅が2.5mを超えている場合の対応イメージ



詳細は以下のホームページで確認することができます。

国土交通省

http://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/kodosoko.html

日本農業機械工業会

http://www.jfmma.or.jp/koudo.html

【お問い合わせ先】

JA阿波町　農機センター　0883-35-4247

JA阿波町　経済部購買課　0883-35-2027

機械の貸出について

（金額は10aあたり、税込金額）

ブロッコリー畝立機	3,630円
ブロッコリー畝立機（オペ）	8,250円
ブロッコリー移植機	3,630円
ブロッコリーマルチャー（オペ）	11,000円
フレールモア（オペ）	※11,000円

レタスマルチャー	3,630円
レタスマルチャー新（オペ）	14,000円
レタス移植機 手動	3,630円
レタス移植機 半自動	6,000円
レタストンネル支柱打込機	※6,000円

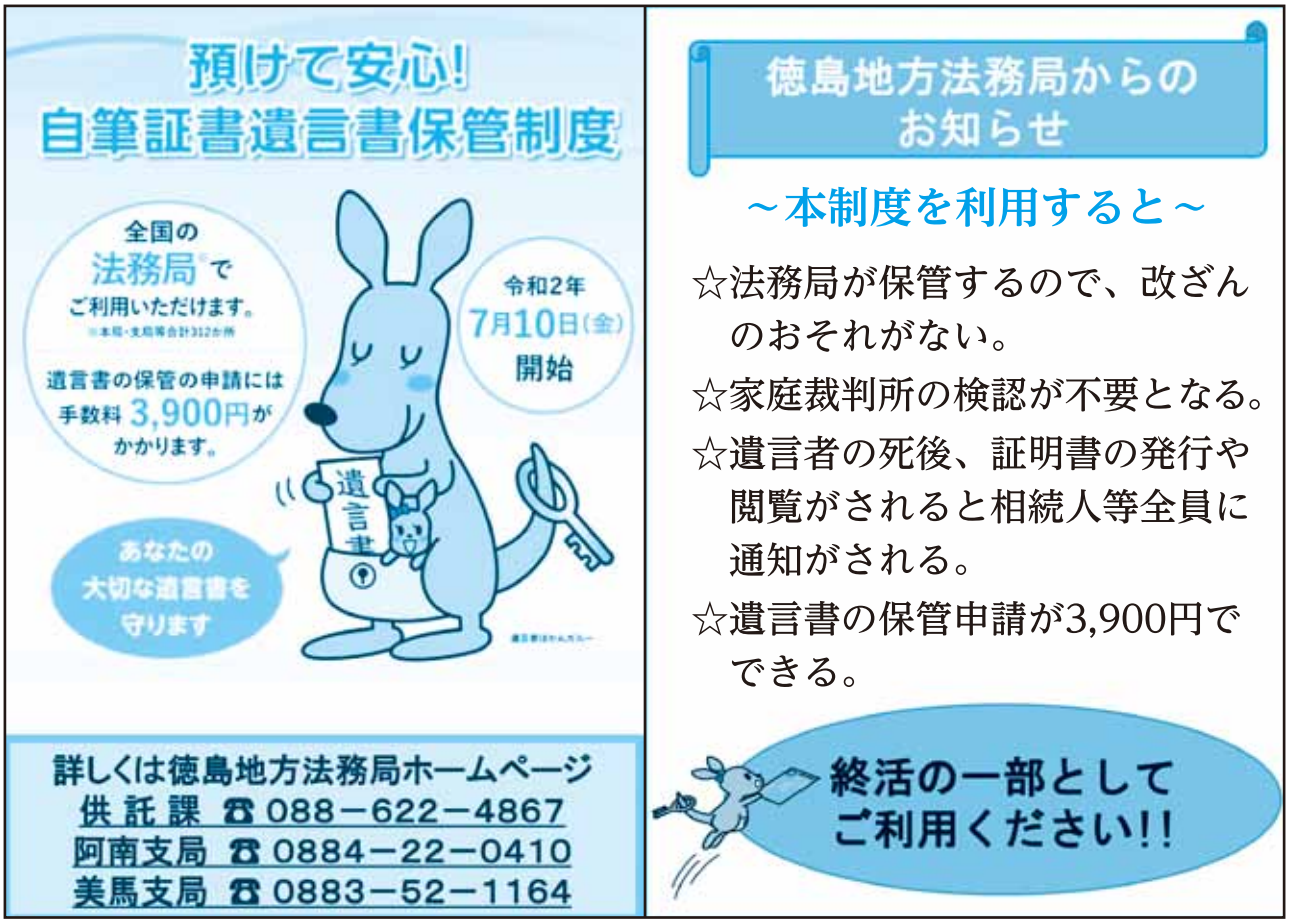
（オペ）＝オペレーター作業専用、上記は令和2年12月1日現在の価格です。

◎農機の使用には事前予約が必要です。
事前に販売課事務所にて予約簿に必要事項をご記入下さい。

●新型レタスマルチャーについて
施肥機・粒剤農薬散布機付き、アッパーロータリー搭載のため稲を刈ったあと1回の耕運後すぐに畝立てが可能です。但し、肥料やマルチの補給が途中で必要なため1名補助員として圃場に同行をお願いします。

※フレールモアで雑草処理をする場合、草丈や圃場の程度に応じて割増料金をいただく場合があり、状況によってはお断りすることもあります。

※レタス支柱打込機は軽トラで運搬できないため、圃場までの移送をＪＡで行います。
（移送料2,000円込の料金となっています）



JAバンク徳島

令和２年度

ＪＡバンクで
農業近代化資金

➢ **設備投資や農機具購入などをお考えの方へ！**

規模拡大による 新しいハウス建築に	作業負担を軽減するための 最新設備導入に	増頭や飼養牛更新に伴う 乳牛等の購入や育成 の費用に

ＪＡバンクでは農業者の皆様のお借入負担を軽減するため、
農業近代化資金のお借入れにかかる金利と保証料を助成いたします。

● 金利負担

（徳島県の利子補給に加えて、当初５年間は
ＪＡバンクが利子補給します）

※借入日より5年後以降は
金利負担が発生します。

０％

● 保証料負担

（ＪＡバンクが全額負担します）

０円

※保証料は、借入時に一括前払いにてお支払いいただき、後日お客様の口座へ保証料相当額を入金いたします。

基準金利	徳島県利子補給※（1.30%）利用で	徳島県利子補給・ＪＡバンク利子補給併用で
1.60% ▶	0.30% ▶	0%

※利子補給・保証料助成総額には上限があります。 予算に達し次第終了いたしますので、助成が受けられない場合があります。（令和２年７月20日現在）

● 事業実施期間

令和２年４月１日～令和３年３月31日

※徳島県農業信用基金協会が、平成30年４月１日以降に保証承諾したもので令和３年３月31日までにお借入れされたものが対象となります。

● 対象者となる方

農業近代化資金をお借入れ、かつ、徳島県農業信用基金協会をご利用いただき、保証料を一括前払いにてお支払いいただいた方。

農業近代化資金　商品概要

- **お借入対象者**／認定農業者、認定新規就農者、一定の要件を満たす農業者（集落営農組織を含む）、認定農業者となる計画を有する農業参入法人等
- **資金使途**
  - 畜舎、果樹棚、農機具その他の農産物の生産、流通又は加工に必要な施設の改良、造成、復旧または取得に必要な資金
  - 果樹、その他の永年性植物の植栽、育成に必要な資金
  - 家畜の購入、育成に必要な資金
  - 農地の小規模な造成、改良、復旧に必要な資金
  - 農業経営の規模拡大、農業経営の改善に必要な長期運転資金
- **お借入期間**／原則 最大15年、うち据置期間最大７年（資金使途に応じて異なります。）
- **お借入金額**
  - 個人　1,800万円以内
    ※徳島県知事が特に必要と認めた場合は、２億円以内
  - 法人、集落営農組織等　２億円以内
  - 農業参入法人　１億５千万円以内
- 担保／必要に応じて徴求する場合があります。
- 保証／原則として徳島県農業信用基金協会
- 保証料／不要（保証料助成事業実施期間は、令和２年４月１日～令和３年３月31日）
  ※保証料は、借入時に一括前払いにてお支払いいただき、後日お客様の口座へ保証料相当額を入金いたします。
- ＪＡバンク利子補給期間／５年間
- ＪＡバンク利子補給率／最大1.0%

（令和２年７月20日現在）

ＪＡバンク徳島の利子補給対象資金

資金名	補給率（最大）	補給期間（借入日から）	備考
農業近代化資金	1.0%	５年間	保証料助成対象
アグリマイティー資金	1.0%	３年間	保証料助成対象外
ＪＡ農機ハウスローン	1.0%	３年間	保証料助成対象外
ＪＡ飼料用米対応資金	1.0%	３年間	保証料助成対象外

- **利子補給・保証料助成総額には上限があります。予算に達し次第終了いたしますので、助成が受けられない場合があります。**
- **ＪＡバンク利子補給は当初借入額100万円以上が対象（ＪＡ飼料用米対応資金は当初借入額100万円未満も対象）です。**
- **なお、ＪＡバンク徳島利子助成によって、ＪＡバンク利子補給対象外である当初借入額100万円未満の資金も、ＪＡバンク利子補給と同様に助成対象となります。**
- **お申込に際しては、ＪＡ所定の審査があり、その結果によってはご希望に沿えない場合があります。また、担保等を求める場合もあります。**
- **店頭にてご返済額の試算を承っております。**
- **詳しくは、最寄りのＪＡまでお問い合わせください。**

詳しくは、お近くのJA阿波町までお問い合わせください。
ＪＡ阿波町：０８８３-３５-５１１５

JA共済

JAの自動車共済
自動継続割引のご案内

自動継続特約を付加すると共済掛金が約２％割引になりお得です！ぜひご検討ください。

①共済掛金が割引になります！

次のすべての条件を満たした場合、共済掛金が約２％割引になります。

- ○ 自動継続特約を付加したご契約
- ○ 共済掛金の払込経路が「口座振替扱い」のご契約
- ○ 特別割増・割引が適用されていないこと

②継続忘れによる保障切れの心配がなくなります！

ご契約者さまからの特段のお申し出がない場合は、共済期間が満了となる契約と同一の契約内容（仕組改訂等により変更となる場合があります）で自動的にご契約が継続されるのでご安心です。

③継続手続きが簡単になります！

共済掛金の払込みが口座振替になりますので、継続時に窓口まで共済掛金をお持ちいただく必要がありません。

～自動継続特約を付加する際のご依頼事項～

- ● 自動継続特約を付加する場合は、継続手続の際、振替口座の設定をさせていただきます。
- ● ＪＡ所定の口座振替依頼書にご記入いただくため、通帳、金融機関お届出印、キャッシュカードを窓口にご持参ください。なお、キャッシュカードのみでお手続きできる場合もあります。
- ● 自動継続特約を付加した後、自動車共済のご契約を継続されない場合は、継続日の属する月の前月１５日までにＪＡの窓口にお申し出ください。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

★★★
クルマスター
自動車共済

お問い合わせは
JA 阿波町　本所
TEL：0883−35−5115

【20369990043】

自賠責共済(保険)に加入できない農耕作業用小型特殊自動車
さまざまなリスクに対応できるJAの自動車共済に加入しませんか？

農耕作業用小型特殊自動車におけるさまざまなリスク(例)

ケース①
道路走行中に、他人をはねてケガをさせてしまった。

ケース②
道路走行中に、他人の物をこわしてしまった。

ケース③
農作業中に横転し、運転者がケガをしてしまった

ケース④
道路走行中に、衝突事故で、トラクターが壊れてしまった。

ケース⑤
畑に置いていたトラクターが盗まれてしまった。

このようなケースでは、ご自身の経済的負担が大きくなってしまいます！

農耕作業用小型特殊自動車※もJAの自動車共済を！
「もしも」のときも安心です！

※最高速度35km/h未満の小型トラクター、コンバイン、田植え機、薬剤散布車などが対象です。

おすすめプランと共済掛金

上記ケース④、⑤は車両保障に加入した場合のみ保障されます。

◆ 新規加入、6D等級、事故有点数適用期間0年、12か月契約、一時払、自動継続割引有

担保種目	共済金額等	車両保障なし 共済掛金	車両保障あり 共済掛金
対人賠償 自動車事故により他人を死傷させ、損害賠償義務を負った場合に共済金をお支払いします。	無制限	1,030円	1,030円
対物賠償 自動車事故により相手方の車や他人の物などを壊し、損害賠償義務を負った場合に共済金をお支払いします。	無制限 (免責なし)	1,270円	1,270円
人身傷害保障(被共済者限定特則:有) Point 自動車事故で、ケガを負ったり死亡された場合、治療や休業等による損害に対し、過失割合にかかわらず、ご契約金額の範囲内で共済金をお支払いします。もちろん、横転や転落等の自損事故の場合も共済金をお支払いします。 ※(1回の事故で被共済者1名について、)共済金額が限度となります。総損害額は共済約款において定めた基準により算定した額とします。	3,000万円	7,700円	7,700円
車両保障(全損害担保) 衝突・接触・盗難等によって、ご契約の自動車について生じた損害に対して、共済金をお支払いします。また、ご契約の自動車が偶然の事故により全損※となった場合には、臨時費用として車両保障の共済金額の10%(20万円を限度)をお支払いします。 ※全損とは、ご契約のお車が滅失した場合または修理費が共済価額以上の場合をいいます。	100万円 (免責1万円)		27,230円
共済掛金合計 ※令和2年4月1日現在		10,000円	37,230円

無事故を続けると、割増・割引等級制度で共済掛金が最大63%割引となります。

お問い合わせは
JA阿波町　本所
電話：0883−35−5115

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

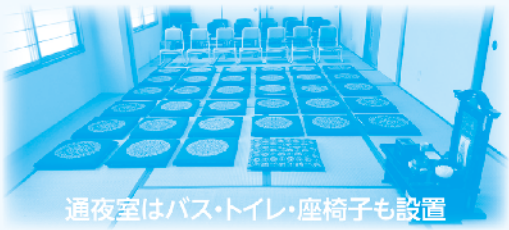
【20369990029】

JA阿波町天生会館

ご遺族様の意向に沿った葬儀を提案させていただきます
家族葬や少人数の場合もご相談ください

天生会館は新型コロナウイルス感染拡大防止に努めています

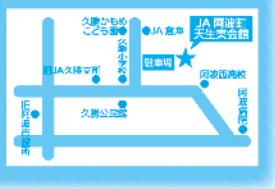
- 座席や人との間隔の確保
- サーモカメラ設置により検温実施
- アルコール消毒液の設置
- スタッフのマスク着用・お客様への配布
- 受付カウンターに透明シールドを設置



通夜室はバス・トイレ・座椅子も設置

段差がなく明るく広々した会食室

JA阿波町葬祭場
天生東会館



徳島県阿波市阿波町野神73-1
TEL (0883) 35－8003
FAX (0883) 35－8004

JA阿波町葬祭場
天生西会館

徳島県阿波市阿波町西整理5-1
TEL (0883) 35－8220
FAX (0883) 35－8221

まずはお電話ください

天生会館・寝台車のご用命は
年中無休24時間待機
0120-348003

カタログギフト
ナチュール
Nature
FAVORITE GIFT

ご予算に合わせて選べる 14コース

体験型ギフトや温泉、グルメなども充実。
コース最大514ページ・約2,560点掲載
人気のグルメも、コース最大136ページ・約310点掲載!

※あいさつ状を各種取り揃えております。
※システム料とは、商品の宅配料のほか、カタログ、パッケージ、お申し込みハガキなどの料金です。
※表示価格は税抜きです。消費税が別途課税されます。

プリズ
¥2,800(税抜き)
商品価格 2,000 円 + システム料 800 円
約 1,035 点 (グルメ 約 90 点)
242 ページ (グルメ 32 ページ)

セゾン
¥3,300(税抜き)
商品価格 2,500 円 + システム料 800 円
約 1,860 点 (グルメ 約 200 点)
434 ページ (グルメ 88 ページ)

グラース
¥3,800(税抜き)
商品価格 3,000 円 + システム料 800 円
約 2,440 点 (グルメ 約 300 点)
498 ページ (グルメ 136 ページ)

プランタン
¥4,300(税抜き)
商品価格 3,500 円 + システム料 800 円
約 2,000 点 (グルメ 約 210 点)
386 ページ (グルメ 96 ページ)

ピエール
¥4,800(税抜き)
商品価格 4,000 円 + システム料 800 円
約 2,270 点 (グルメ 約 300 点)
458 ページ (グルメ 128 ページ)

クロワッサン
¥5,800(税抜き)
商品価格 5,000 円 + システム料 800 円
約 2,560 点 (グルメ 約 310 点)
514 ページ (グルメ 136 ページ)

フォンテーヌ
¥7,800(税抜き)
商品価格 7,000 円 + システム料 800 円
約 820 点 (グルメ 約 130 点)
250 ページ (グルメ 48 ページ)

プレリー
¥8,800(税抜き)
商品価格 8,000 円 + システム料 800 円
約 1,010 点 (グルメ 約 190 点)
338 ページ (グルメ 88 ページ)

コリーヌ
¥10,800(税抜き)
商品価格 10,000 円 + システム料 800 円
約 1,310 点 (グルメ 約 230 点)
386 ページ (グルメ 104 ページ)

ポワソン
¥15,800(税抜き)
商品価格 15,000 円 + システム料 800 円
約 1,780 点 (グルメ 約 190 点)
290 ページ (グルメ 72 ページ)

ヴァン
¥20,800(税抜き)
商品価格 20,000 円 + システム料 800 円
約 1,650 点 (グルメ 約 140 点)
274 ページ (グルメ 56 ページ)

エトワル
¥25,800(税抜き)
商品価格 25,000 円 + システム料 800 円
約 1,650 点 (グルメ 約 110 点)
258 ページ (グルメ 48 ページ)

オンド
¥30,800(税抜き)
商品価格 30,000 円 + システム料 800 円
約 1,480 点 (グルメ 約 140 点)
242 ページ (グルメ 48 ページ)

ヴェルジェ
¥50,800(税抜き)
商品価格 50,000 円 + システム料 800 円
約 1,330 点 (グルメ 約 110 点)
242 ページ (グルメ 48 ページ)

～システムの流れ～

STEP.1 ご予算に応じて希望コースをお選びいただきます。全コースの商品がWeb上の電子カタログでご覧いただけます。https://www.harmonick.co.jp/catalog/9h/

STEP.2 お客様はカタログギフト(目録)をお受け取りになります。

STEP.3 お客様はカタログよりお好みの品をお選びになり、インターネット、FAXまたは郵便でお申し込みいただきます。

STEP.4 お客様へご希望の品を2週間前後でお届けいたします。

STEP.5 ご希望の商品がお手元に届きます。

JA 阿波町購買課にてご注文承ります ☎0883-35-2027

新鮮野菜直売所
土柱の里
JA阿波町

日頃は、ご利用いただきありがとうございます。

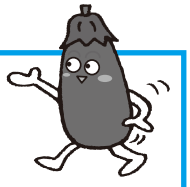
昨年は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い例年実施しておりました、イベントや試食会なども中止せざるをえませんでした。

また、ゴールデンウィーク中の営業自粛などお客様には、大変ご不便をおかけいたしました。

当店では、生産者の出荷時の体温測定やアルコール消毒を行い、スタッフの就業時の体温測定、マスクの着用、手指消毒等コロナウイルス感染症対策を万全とし、お客様に安心してお買い物を楽しんでいただけるよう、努力致しております。

今後とも「安心・安全・新鮮野菜がいつでも安い!!」を合言葉に地元の皆様に愛される店舗づくりに精進して参りますので変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願いいたします。

出品者募集!!

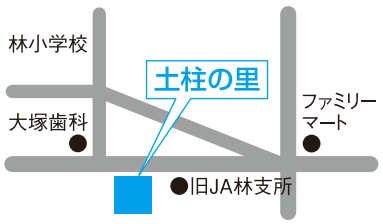


「土柱の里」では出品者を募集しています。

あなたの作った農産物を販売してみませんか？

詳しくは、「土柱の里」まで、お気軽にお問い合わせください。

JA阿波町
土柱の里
TEL(0883)35-7522



営業時間／8:30～17:00　定休日／木曜日
徳島県阿波市阿波町南整理53-4

農業者年金で安心・豊かな老後を

～農業者の老後は国民年金だけでは不安です～

◎農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。

国民年金　＋　農業者年金

◎こんな方が**加入できます。**

①国民年金第１号被保険者

②年間６０日以上農業に従事

③２０歳以上６０歳未満の方

◎**積立方式**だから自分がかけた金額は年金として**生涯もらえます。**（仮に８０歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金が遺族に支給されます。）

◎保険料は **いつでも変更** できます。

月々２万円から６万７千円まで

◎支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税等の

節税 になります。

◎**政策支援**（保険料の国庫補助）が受けられます。

例：認定農業者等で青色申告者で３５歳未満の人は 10,000 円（5 割）補助

問い合わせ先　　お住まいの市町村農業委員会・ＪＡの農業者年金担当

独立行政法人農業者年金基金
専門相談員　TEL.03-3502-3199
企画調整室　TEL.03-3502-3942

ISEKI

小特大使キャンペーン
四国の農業を支援する！
小型特殊免許対応 本格トラクター

希望小売価格
3,455,100円(税込) ⇒ 台数限定特価

ＮＴＡ２５５ＧＱ
（ロータリーRAN15LSセット）

希望小売価格
4,348,300円(税込) ⇒ 台数限定特価

ＮＴＡ２５５ＧＱＣＹ
（ロータリーRAN15LSセット）

パワフル作業と滑らかな走りの両立

<デュアルクラッチトランスミッション採用>
- 「D」モード　アクセルペダル変速
- ノークラッチ主変速
- ノークラッチブレーキ停止
- ノークラッチパワーリニア

GEAS NTA5

希望小売価格
2,916,100円(税込) ⇒ 台数限定特価

ＲＴＳ２５ＶＧＱ
（ロータリーRAS150Sセット）

希望小売価格
3,477,100円(税込) ⇒ 台数限定特価

ＲＴＳ２５ＶＧＱＣＹ
（ロータリーRAS150Sセット）

前後進ノークラッチ変速！主変速無段変速(HST)！！

RESPA

お問い合わせはJA阿波町まで

JA阿波町　阿波町農業協同組合
●編集･発行／〒771-1703　徳島県阿波市阿波町南柴生206　TEL 0883-35-5115　FAX 0883-35-6833　印刷／㈲島田印刷

PRINTED WITH SOYINK
アメリカ大豆協会認定
この印刷物は環境に優しい
大豆油インキを使用しています。